



城東友の会
こばやし かつじ
小林 一次さん (67歳)

雪燈籠の制作経験 35 年の大ベテラン。今回、弘前城天守の前の雪燈籠を制作。



始まりは「ねぷた」から

私が所属する城東友の会は、元々ねぷたを制作する団体でしたが、冬の活動もということで、第2回の雪燈籠まつり（昭和53年）から雪燈籠作りにも取り組むようになりました。当時から制作団体は公募されていて、「俺たちもやる！」と手を挙げたことからスタートしたんです。

丁寧に、こだわりを持って

制作はまず土台作りから。土台は柱が傾いてしまわないよう、シャベルで入念に圧雪します。それから2日間ほどかけて雪燈籠を制作。大事なのは、傾かないように水平直角を保ちながら作業すること。雪燈籠にはめる錦絵は、毎年ねぷ

た絵師に描いてもらうなど、こだわっています。ねぷたを作っていた頃から「どこよりもいいものを」という思いがあり、その精神は雪燈籠制作にも通じていて、「誰に見せても恥ずかしくないものを」という思いで取り組んでいます。

これからも仲間と一緒に

広い公園内にこれだけ多くの雪燈籠を設置できるのは、市民の協力があってのことです。こういうまつりのとき、市民の力をすごく大きく感じますね。

雪燈籠制作の楽しみは、昔からの仲間と一緒に作れること。私たちの団体は全員60歳代以上ですが、これからも続けられるところまで、ずっと楽しく続けていきたいです。



▲子どもたちが制作風景を見学に。高所で息を合わせて進む作業に興味深々

▼城東友の会（会長／須藤光治さん）制作の雪燈籠



みんなで作る 冬のまつり



◀陸上自衛隊弘前駐屯地が制作した大雪像「旧弘前市庁舎」

実物を忠実に再現

これまで、弘前の史跡や洋館のほか、タージマハル、ビッグベンなどの世界的な建造物などのテーマで、雪燈籠まつり的大雪像を制作してきました。

大雪像は実際の建造物と瓜二つになるよう、建物の設計図に忠実に作ります。今回の「旧弘前市庁舎」は実物の6割ほどの大きさのものを制作しました。

「旧弘前市庁舎」は平成元年の雪

燈籠まつりでも制作したテーマです。平成の始まりの年と同じテーマで平成最後の年の大雪像を締めくくことで、雪燈籠まつりの歴史に残る1ページを刻むことができたのではないかと思います。

制作は天候との戦い

雨、風、日光を防ぐため、作業は雪像をブルーシートで覆って行いま



▲ブルーシートの下で大雪像を制作する隊員たち

す。制作中に一番怖いのは、雨、風で雪像が解けてしまうこと。過去には、屋根にかけていたシートが風であおられ、大雪像の屋根や飾りが崩れたこともありました。そういったハプニングに備えて、もういところを資材を使って崩れにくくすることもあります。

まつり期間中も、崩れた箇所は修復し、最後まできれいな姿で皆さんに見てもらえるようにしています。

みんなの笑顔に励みに

雪燈籠まつりの開会式には隊員たちも参加するのですが、その時に周りから「今回もいい雪像だね」など声を掛けてもらうことがあり、とても励みになっています。

家族に「お父さんすごいね！」と言ってもらえたり、製作したすべり台を滑る子どもたちのはしゃいだ姿を眺めると、すごくうれしいです。

地域のまつりを作る一員として、雪像を作れることはとても喜ばしく、誇らしいことです。市民の皆さんの期待に応えられるよう、これからも毎年雪像を作り続けていきたいと思っています。



黒石高等学校1年
おの でら まい
小野寺 麻衣さん (16歳)

雪燈籠まつりを訪れるのは今回が初めて。北の郭（くるわ）内にキャンドルを灯す「雪明り」の運営ボランティアに参加。

達成感を感じたくて

「雪明り」のボランティアに参加したきっかけは、学校で見た募集のお知らせ。今までボランティア活動には参加したことがなかったのですが、「参加したら達成感がありそう」「キャンドルの明りが並んだ景色を見てみたい」と思い、友だちと一緒に参加しました。

私は冬生まれということもあって、冬が大好き。幼い頃からよく雪で遊んでいました。今回ボランティアに参加したいと思ったのも、大好きな冬のおまつりに何か関われば

と思ったからなんです。

ボランティアをやってみて

私の作業は、飾られているキャンドルの電灯をつけたり、お客さんにキャンドルが灯されたカップを渡す



▲キャンドルを飾る来場者たち



▲温かな光を放つキャンドル

こと。午後4時から始めて、たくさんのお客さんにカップを渡すことができました。

お客さんたちが喜んでカップをどんどん飾ってくれて、キャンドルが並んだ景色はすごくきれいで幻想的。「参加してよかった！」と思いました。みんなで作るおまつりって素敵ですね。来年もチャンスがあれば、ぜひ参加したいです。



三上さん一家



松野下さん一家

来場者の 声

秋田から
孫と一緒に
来ました！

雪燈籠まつりは
今回初めてです

大きな
すべり台で
すべりたい！



岩井さん一家

八戸市から
遊びにきました。
今年で2回目！

すべり台を
楽しみにして
きました！